

バリアフリーについて学びました 子どもボランティア教室

福智町の小中学生 38 名が金田保健センターとその周辺でバリアフリーについて学びました。集合したあと、9班に分かれてクイズラリーに出発。バリアフリーに関するクイズを解きながら、点字ブロックやスロープ、福祉車両などについて知識を深めました。また保健センターの中では、身近なバリアフリーを探しました。探してみると「えっ！これもバリアフリー」というような発見が多くあったようです。最後に福祉用具について勉強。家具調のイスにしか見えないポータブルトイレや、いつも見るのとはちょっと違った杖などに興味津々でした。

子どもボランティア教室は、小中学生のボランティア意識の高揚を目的として開催しています。開催のお知らせは社協だより「きずな」や学校で配布のチラシをご覧ください。



趣味の教室の力作

生きがいデイサービスでの作品を文化祭で展示

生きがいデイサービスでは趣味の教室として、絵手紙教室、レザークラフト教室、書道教室、フラワーアレンジメント教室などをあこなっています。福智町文化祭では趣味の教室で作り上げられた作品がところせましと並べられました。

生きがいデイサービスは福智町在住の 65 歳以上の方で介護保険の要介護認定を受けていない方もしくは自立と判定された方が対象となります。利用にあたっては申請・審査が必要となります。詳しくは社会福祉協議会もしくは役場福祉課にお問い合わせください。

10月30日（土）



「バリアフリー」とは、段差をなくしたりして、小さな子どもも高齢者も、障がいをもつ人ももたない人も、だれもが安心して利用できるよう、ジャマなものを取り除いたり、便利なようにすること。実際に体験することによって、よく理解できたかな？

問題① 公民館に マークのある駐車場があります。正しいものはどれですか？

- ア 車いすをあいておく場所
- イ 足の不自由な人が車を駐車する場所
- ウ 熊があるので注意

問題は全部で 11 問。ちょっと簡単すぎたようでした。次回はもっと難問を用意します。

11月 6 日(土)～7 日(日)

